



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	Stahleisen-Worterbuch(Iron and steel Dictionary)Ver.1.0
Author(s)	鈴木, 亮輔
Citation	鉄と鋼, 88(11), N588
Issue Date	1995-11-01
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/74852
Rights	著作権は日本鉄鋼協会にある
Type	article
File Information	N140-4_data.pdf



ブックレビュー

●金属を知る●

西川精一著, 1995年7月

丸善(株)発行 (TEL03-5684-5571)

B 6 判 102頁, 定価1,339円 (消費税込み)

本書はその題目から推察できるように金属材料の物性に関する入門書である。対象とする読者は「金属に関心のある人と、金属をこれから学ぼうとする人」としてあり、いわゆる初心者向けのものであるものの、大学での基礎教育における枠組みとは全く異なり、切り口の斬新な入門書であるといえる。すなわち、本書は16項目と付録の表から構成されているが、その項目を列挙すると、1. 金属の歴史、2. 金属も“変相”する、3. 金属結晶の原子の並び方、4. 金属は輝く、5. 重い金属と軽い金属、6. 金属の熱の食い方—比熱—、7. 金属は伸び縮みする、8. 金属は電気・熱をよく伝える、9. 金属と磁石、10. 硬く、強く、粘い金属、11. 金属も腐る、12. 合金とは、13. 金属および合金の熱処理、14. 金属の意外性、多様性、15. 鉱石から金属へ、16. 金属、生物、工業化社会、となっており、それぞれの項に入門書として工夫が凝らされている。各項目が5頁ほどずつなため、若干消化不良に終わる章もある嫌いがあるものの、専門家にとっても仕事の息抜きに気楽に読み進め、新たな面の「金属を知る」ことができるであろう。

(東京工業大学精密工学研究所 三島良直)

●Stahleisen-Wörterbuch(Iron and Steel Dictionary)Ver.1.0●

Kerstin Garbracht作, ドイツ鉄鋼協会編, Verlag Stahleisen mbH販売

FAX: +49-211 6707-517, 3.5インチまたは5.25インチフロッピー2枚

100.00ドイツマルク (DM), 送料8.00DM

1958年のドイツ語—英語, 英語—ドイツ語の鉄鋼用語辞典以来, 第6版になる同著(本は48.00DM)が, MS-Windows3.1の上に搭載されたと聞いて, 早速手に入れた。申し込みは単にクレジットカード番号 (VISAのみ) をFAXしただけである。MS-Windows版の動作環境はDOS/VパソコンのMS-Windows3.1, メモリ最小1MB, ハードディスクに約5.5MBの量である。他にMS-DOS版があるらしい。インストール自体は付属のソフトで簡単であったが, インストール先にCドライブが勝手に指定されてしまうので, NECパソコンではドライブ名を入れ替える必要があるかもしれない。

このソフトは, カード型データベースの形で, 約15,000語のドイツ語, 及び英語の見出し語を双方向に変換して1枚のカードに書き込まれている。アルファベット順に並んでいるので, 英語でもドイツ語でもはじめの2,3文字を適当に入力さえすれば, 「辞書を引ける」。結果はクリップボードにコピーして他のアプリケーションに張り付けられる。片方の言語から他方の検索, ユーザー語彙の新規登録が可能。On-line Helpはないが, MS-Windowsのユーザーならばドイツ語で書かれた5頁しかないマニュアルを読むこともなからう。著者はドイツ鉄鋼協会Steel and Research誌の編集出版元であり, 鉄鋼関係の用語は製鉄, 製鋼から, 材料, 表面処理, 分析評価, 研究開発分野まで幅広く収録されており, 一つの単語に複数の訳語がついているものも多く便利である。ドイツ語特有の名詞の性別, 複数形の記述がある。辞書に付き物の使用例は全くない。翻訳機能はないので, 鉄鋼向けに特化したキーワード辞書として使用すべきであろう。

Visual BASICで書かれた実に簡単な検索ソフトであり, 機能的には日本語MS-Windowsで充分動作したが, ドイツ語のäöü等の文字はメニュー, カードデータ共に文字化けした。ドイツ語版MS-Windows対応のためと思われ, 日本語MS-Windowsで使おうとすれば, System Frontをドイツ語対応のTrue Typeに設定しなくてはならない。

ヨーロッパ各国語とドイツ語との同様の辞書が計画されている。ちなみに英語—日本語の鉄鋼用語辞書は日本鉄鋼協会で作成したATLAS/Win JE V1.0鉄鋼辞書 (5,000語) がある。

(京都大学工学部エネルギー応用工学教室 鈴木亮輔)